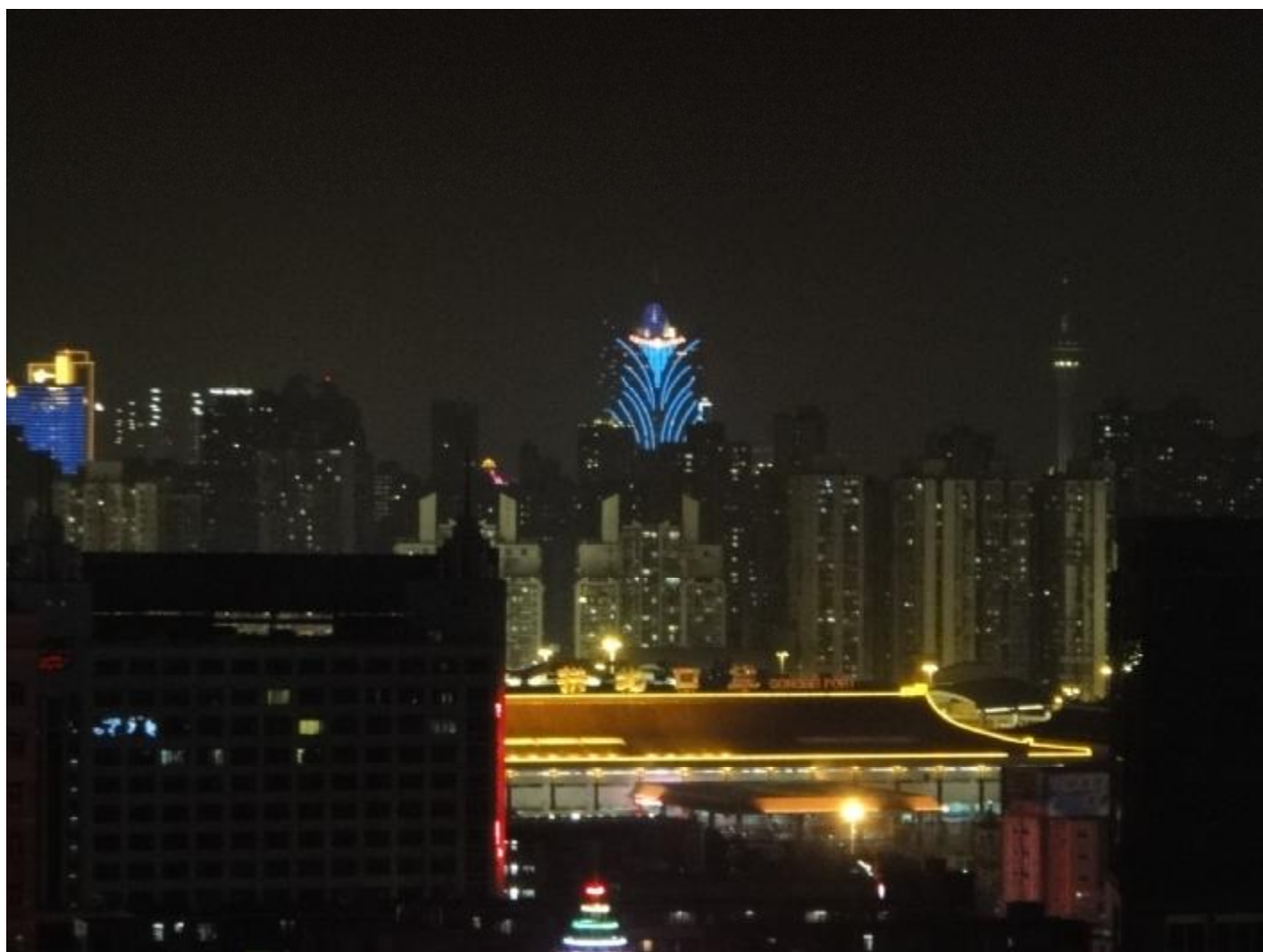




珠海出張時はいつも宿泊するホテルの部屋（21 階）からの眺めである。

屋根がイルミネーションに縁取られ、いかにも中国風の建物がイミグレーションオフィス。

そして、これを挟んで、手前が中国、その奥がマカオ（特別行政区）となる。

画面中央、青いネオンの閃光を夜空に放つ建物はグランド・リスボア。

マカオを代表する超豪華カジノの一つである。

時は、夜 8 時、この時刻、中では観光客で賑わい、カジノテーブルの周りでは歓声をあげ、また溜息をついていることであろう。

一方、手前の珠海も、週末の夜を楽しむ人々たちの長い夜が今から始まる。

一方、領土問題をめぐる抗議デモの動きは、この地でも例外ではない。今宵もそして、当分この先も、部屋に籠もり、ひたすら窓からの眺めを見守るしかない。